

常盤台便り

Letter from the Residential Tokiwadai

第105号 2020年10月15日



敬老祝賀の集い



先月号でもお知らせしました通り、今年度は10月に延期し、例年より規模を縮小しての開催となりました。
敬老お祝い膳 今年は各番街で行いました。



厨房での調理過程。
どの食事形態でも手を抜きません!!



お祝い膳メニュー
左：常食 右：ソフト食



皆さん、心行くまでお寿司を堪能されていました。

式典の部 (式典・バラエティ)

今年も、ご長寿のお祝いに記念品を贈呈させて頂きました。



最高齢 105歳! 松田ミサオ様



全員に“名入りだるま”をプレゼント。



各国の民族衣装を披露



マリネラチームのみなさん。ダイナミックな踊り♪



R常盤台・百合ヶ丘には大勢の外国籍の方々チームの一員としてお仕事をされています。各々のお国の文化・価値観、大げさに言うならばアイデンティティの源をご披露いただき、お互いへ理解を深めリスペクトしたいと思い、企画いたしました。

R百合ヶ丘における新型コロナウイルスとの闘い

敵は突然やってきた……

8月26日に介護職員（派遣）1名がPCR陽性と判明して以降、9月11日までの間に、ご利用者3名介護職員4名が新型コロナウイルスに感染。陽性が判明して以降は川崎市保健所麻生支所のご指導の下、職員総出で対応、9月26日に収束を迎えることが出来ました。

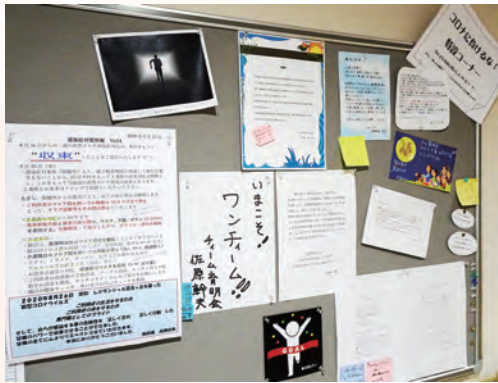
自分自身も感染するかもしれないという恐怖との戦いが、徐々に職員の“心”を蝕みはじめた頃、「今こそワンチーム！」という佐原理事長からの激励をはじめ、ご利用者のご家族様からの労いの言葉には、胸が熱くなりました。激動の1か月間でしたが、多くのことを学ばせていただいた期間でもありました。

<感謝>

川崎市保健所麻生支所、川崎市高齢者事業推進課、川崎市老人福祉施設事業協会
たま日吉台病院、市立井田病院、市立多摩病院、ご利用者の皆様、ご家族の皆様、
職員の家族の皆様、レジデンシャル常盤台の皆様



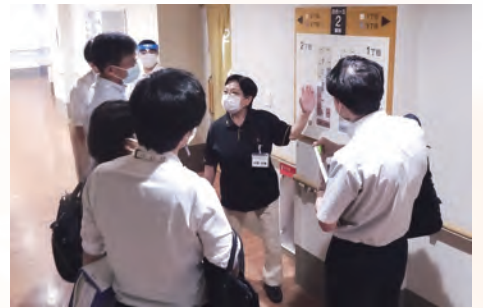
専門業者による消毒の様子



“コロナに負けるな”特設掲示板



PCR検査の様子



川崎市感染症対策係の視察

Only One

誰にでも、大切にしている“物”や“思い出”
“人” etc があると思います。このコーナーでは
そんな人の“Only One”をご紹介します！

4番街・柏井清子さまの Only One

今月は、4番街1丁目在住の柏井清子様のご紹介です。

昭和3年横浜は保土ヶ谷生まれの保土ヶ谷育ち。

生粋の浜っ娘（はまっ子）です。

幼い頃から踊りが大好きで盆踊りのお囃子が聞こえてくると
いつも家を飛び出して行かれ終わるまで帰って来なかったとか。

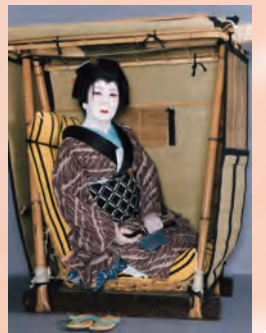
10歳から本格的に舞踊を習い始められ、ご結婚を経て家事、
子育てをなされながらも50歳過ぎに神奈川県民謡協会本部の
第一級師範の免状を修得されました。

ご自身でステージに立ちながらもご自宅で舞踊教室を運営され、
多くの門下生の指導にあたりました。

何人ぐらい教えられたのですか？との問いに、

「うーん、何人位教えたのかも覚えてないねえ。」と柏井様。

大好きな舞踊を一筋に追いつけてこられた柏井様の Only One でした。



編集後記

文化の秋、スポーツの秋、食欲の秋…。貴方はどんな秋…？